

## ～内閣府特命担当大臣表彰～

### 認定NPO法人子どもと文化のひろば ぱれいおん・とかち 北海道帯広市／北海道推薦

<http://www.play-on-tokachi.net/>

代表者名:今村 江穂 活動開始:平成18年7月 団体構成員数:約400名

子供の遊び、アートや自然体験、子育て支援、多世代交流などの活動を通じて、子育て親育ちのネットワークづくりを行っている団体です。

「プレイセンターにじっこ」は、子供自身が遊びを選び自由に遊びこめる環境と、親同士の子育ての学び合いが特徴です。参加者一人一人の主体性に基づくエマージェントリーダーシップの育成を重視、受け身ではなく役割を担って親同士認め合える関係性を築いています。親が自己肯定感を高め、子供と一緒に家族も成長できるプロセスは、地域の子育て環境向上に寄与するものです。また、近隣の森の中での遊び場づくりは、《子どもが育つ、森が育つ、地域が育つ》といった複合的な要素を兼ね備え、森の拠点施設や森作り団体とも連携して行われています。

#### 選考委員のコメント

子供の発達と共に、保護者の成長と地域全体の活性化を目指す先導的取組です。活動の継続年数も長く、今後の持続性も期待できるものであり、高く評価しました。

#### 受賞の言葉

子供は未来そのもの、次代を担う宝物です。しかし、子育てが難しい時代と言われて久しく、今、親たちが孤独で不安な子育てを強いられています。子育ては、親だけが抱え込むものではありません。親が子育てについて学び、多世代の多様な人たちとの関係性の中で、支え合い育ち合える場が地域の中にどうしても必要です。

また、子供たちは、五感を使ってのびのびと遊びながら生きる力を育んでいきます。遊んで育つための環境を、思いを込めて創っていくことは地域の重要な責務です。これからも、多世代が緩やかに繋がり合いながら、子供への優しくあたたかいまなざしを注ぎ続けられるように、力を合わせて持続可能な未来を志向していきます。



プレイセンターにじっこ



あしあとの森



子供が遊びを選ぶ



子育て講演会